

年 組 名前 :

問1

「種をまく人」の巨大モザイクアートは何羽の折り鶴で表現したのですか。

.....

問2

モザイクアートの高さとは幅はどれくらいありますか。

高さ:

幅:

問3

新型コロナの収束後、あなたはどんなことをやりたいですか。

.....

.....

.....

.....

.....

.....



完成した折り紙アートを披露する関係者＝甲府市役所

「種をまく人」折り鶴で 甲府

甲府青年会議所(甲府JC)は27日、県立美術館に作品が収蔵されているミレーの代表作「種をまく人」を、7350羽の折り鶴で表現した巨大アートを甲府市役所に設置した。
作品は高さ3・7メートル、幅3メートル。15種類の色が異なるA4サイズの専用紙で折られた鶴を使い、農民画の大作をモザイクアートに仕上げた。
制作は7月に始まり、甲府、甲斐、中央の3市と昭和町の住民千人以上から折り鶴を集めた。鶴には「みんなで頑張ろう」といった言葉が記され、新型コロナウイルスの収束後にやりたいことなどが記されている。
同日は市役所で除幕式が行われ、甲府JCの細田和宏理事長やメンバーらが出席。細田理事長は「明るい話題を発信できれば」とあいさつして完成を祝った。作品は12月末まで展示する予定。
(安本渉)

(2020年08月28日付 山梨日日新聞 25面)